

2024年4月30日

各位

株式会社 日本住宅保証検査機構

新刊書籍「図解 木造住宅トラブルワースト 20+3」を 2024年4月30日より書店販売開始 ～さあ、木造住宅の防水仕様書を見直そう～

株式会社 日本住宅保証検査機構（本社：東京都千代田区、代表取締役会長：平井 雅彦、略称/JIO（ジオ））は、このほど、『図解 木造住宅トラブルワースト 20+3 「雨漏り事故」「構造事故」の事例から学ぶ原因と対策』を日経 BP より 4月30日に発行しました。

住宅の雨漏りなどの不具合（トラブル）は、住宅建材の品質や性能が向上した近年においても一定割合で発生し続けています。当社は1999年の設立以来、住宅の雨漏り事故や構造事故に向き合い、事故分析と独自の実験・研究を進めてまいりました。

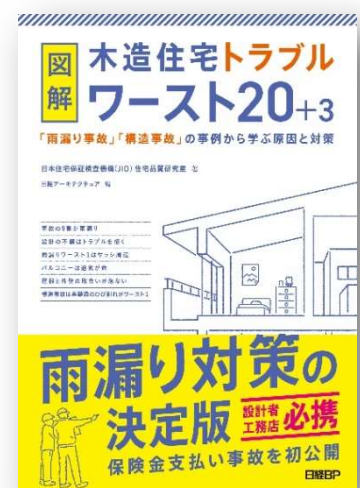
本書は2445件の木造住宅の保険金支払い済の事故を徹底分析し、「雨水浸入箇所ワースト 20」と「構造事故ワースト 3」として類型化しました。事故が起こる原因と対策の他、雨漏りを防ぐ標準仕様 37選を掲載しています。

防水仕様をはじめとする木造住宅の仕様書を見直すきっかけとして、住宅設計者の皆様をはじめ、現場の施工・販売等に携わる全ての方に、ご一読いただき、ご活用いただければ幸いです。

■書籍概要

書籍名： 図解 木造住宅トラブルワースト 20+3
「雨漏り事故」「構造事故」の事例から学ぶ原因と対策
日本住宅保証検査機構(JIO) 住宅品質研究室 著
/ 日経アーキテクチュア 編

定価： 3,300円（本体3,000円+税）
規格： A5判 240ページ（4色カラー）
発行元： 日経BP
発行日： 2024年4月30日（火）
発売場所： 全国の書店、インターネット通販サイト 等



書籍紹介ページ URL：<https://bookplus.nikkei.com/atcl/catalog/24/04/05/01342/>

【お問い合わせ先】

株式会社 日本住宅保証検査機構 (東京都千代田区神田須田町 2-6 ランディック神田ビル 4F)
 TEL : 03-6859-4800 (代表)

〇〇設計事務所
 〇〇工務店 標準仕様書

外壁通気構法 > 軒天との取合い

透湿防水シート
 〇〇(製品名)

point
 透湿防水シートは
 たる木下端まで
 張り上げる

胴縁 15*45
 窯業系サイディング
 ア18〇〇(製品名)

〇〇設計事務所
 〇〇工務店 標準仕様書
 外壁通気構法

防水紙
 胴縁
 サイディング

〇〇工事

(図9) 左はよくある不適切な標準仕様書。「防水紙」や「サイディング」など一般的な材料名の記載にとどまっている。右は雨漏りの防止に効果的な標準仕様書。4つのポイントを押さえている

第5章
 雨漏りを防ぐ標準仕様37選

2276件の保険事故を分析した第2章の「雨水浸入箇所ワースト20」を踏まえ、雨水浸入防止に必要な基準や納まり、施工手引きなどを標準仕様として整理した。木造住宅分野は標準仕様書の整備の遅れが、雨漏りトラブルを招く大きな要因となっている。以下の標準仕様を参考に、設計・施工者は自社の防水仕様書を見直してほしい。

雨水浸入箇所ワースト20
 +
 雨漏りを防ぐ標準仕様37選
 ↓
 さあ、自社の防水仕様書を見直そう!

雨水浸入箇所ワースト20
 +
 雨漏りを防ぐ標準仕様37選
 ↓
 さあ、自社の防水仕様書を見直そう!

(上左) 標準仕様書例 (上右) 5章 表紙

(下) 5章 標準仕様と対策を講じずに雨漏り事故となった例の解説

仕様
 35 手すり壁・パラペット上端部の3面交点

1. 手すり壁とパラペットの上端部に生じる3面交点の防水措置は、伸張性がある伸ばしても縮み戻りの少ない伸張性片面粘着防水テープを使用する。
 2. コーナー部の外側や端部では鞍掛けシートを折り曲げ(八千代折り)、シートに切り込みを入れない。

壁当たり(外壁と同側面) 壁当たり(外壁と直交)

伸張性片面粘着防水テープ 伸張性片面粘着防水テープ

コーナー部の外側 八千代折り

コーナー部の内側 伸張性片面粘着防水テープ

写真1 手すり壁の3面交点に必要な伸張性片面粘着防水テープと鞍掛けシートの施工方法

3面交点に伸張性のない通常の防水テープを伸ばして張ると、元に戻る傾向がある。テープを張った直後は付いていても、時間の経過に伴い割れる事例が少なくない。

× パラペットの3面交点に伸張性のない片面粘着防水テープを施工

写真2 パラペット屋根の3面交点に張った伸張性のない片面粘着防水テープが割れ、ビツホールから躯体に雨水が浸入した事例。築7年4月の木造軸組工法2階建て住宅で、屋根の全面ふき替えに至った。修繕費用は175万円を要した。

× ルーフバルコニーの3面交点、防水テープの未施工

写真3 ルーフバルコニーの手すり壁の3面交点に防水テープを施工せず、手すり壁上部に高圧防水シートを張っていた事例。外壁上部の軒の出のない屋根のくぼみから透気層に入った雨水が3面交点で躯体側に回り込み、1階の天井と壁を汚損した。築8年4月の木造軸組工法2階建て住宅で、サイディングの張り替えに至った。修繕費用は278万円を要した。

関連情報
 雨水浸入箇所ワースト20 ▶ ワースト6
 保険事故16事例に学ぶ ▶ 事例11

226 第5章 雨漏りを防ぐ標準仕様37選 227